

第92回諏訪地区メーデー メーデー・ニュース

発行 連合長野諏訪地域協議会
発行人 有賀英登
発行日 2021年 5月 1日
事務局 〒393-0033 下諏訪町南高木 10616-66
TEL: 0266-26-1552 FAX: 0266-26-1553
E-mail: suwa@nagano.jtuc-rengo.jp

第92回諏訪地区メーデー スローガン

～働く者の連帯で、『ゆとり・豊かさ・公正な社会』を実現し、自由で平和な世界をつくろう～

☆特別スローガン

**今こそ心をひとつに！働く仲間の笑顔のために 感謝と思いやりの絆をつなぎ
希望あふれる未来を切り拓こう！**

本来であれば4月29日に開催予定であった第92回諏訪地区メーデーは、全国的に新型コロナウイルスの感染が再拡大しつつあり、諏訪圏域においても大変深刻な状況となっていることから、感染拡大防止を第一に考えました結果、誠に残念ではありますが本年度も式典開催の中止を決定致しました。

本年度は、代替行動として街宣車による街宣アピール行動を実施するとともに、「メーデーニュース」紙面での実行委員長メッセージをもって開催に代えさせていただき運びとなりました。

皆様には、感染症の終息は未だ見えない状況のなか、日常生活はもとより職場や組合活動においても、それぞれのお立場で感染予防にご理解、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

諏訪地区メーデー 実行委員長あいさつ

すべての働く仲間の皆様に、諏訪地区メーデー実行委員会を代表してご挨拶申し上げます。

決して忘れられない、決して忘れてはならない東日本大震災、長野県北部地震の発生から10年を迎えました。

改めて、犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表すとともに、懸命に暮らしの再建に取り組まれていることに心からお見舞いと激励を申し上げます。

さて、101年目を迎える第92回メーデーとなりますが、昨年同様に新型コロナウイルス感染症の拡大阻止の観点から、街宣行動のみの開催としました。メーデーは1886年5月1日、米国の労働者が「8時間は労働に、8時間は休息に、そして8時間は自由の時間のために」を求めて、ストライキに立ち上がったのが起源です。日本におけるメーデーは1920年5月2日に第1回が開催されて以降、長い歴史をつなぎ、労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、世界の恒久平和の希求に深く貢献するなど、力強く思いと運動を継承していきます。

現在の働く者を取りまく状況は危機感を持たざるを得ません。新型コロナウイルス感染症拡大という緊急事態に際し、私たちの命や暮らし、仕事や職場は、先の見えない不安の拡大という危険にさらされており、その影響はより立場の低い人に集中し、深刻な格差問題、セーフティネットの不十分さなど社会構造の脆弱さが露呈しています。こうした状況を放置すれば、格差・貧困がさらに広がり、働く者が分断され、ひいては社会の底割れを招きかねません。私たちは、働くこと、暮らしていくことに関わる新たな常識とそのもとでの歴史を、自らの手で作り出していく、大きな節目に立っています。

多くの働く仲間が懸命にそれぞれの最前線で戦っています。医療体制の確保はもとより、公共・公益・インフラ基盤・生活必需品の確保等、さらには逆境からの脱出、来るべき再開・再興のために多くの仲間が力を振り絞っています。

メーデーの精神である、働く者や生活者の立場から、全ての仲間の力を結集して、この極めて厳しく未曾有の難局を乗り越えるために、今こそ私たちが先頭に立って、一つでも多くの希望の光を全ての働く仲間に向けていこうではありませんか。

ともに頑張りましょう。

第92回諏訪地区メーデー実行委員長 有賀英登



～プラカードのご紹介～

諏訪地区メーデーに出展予定であったプラカードの写真をご提供いただきましたのでご紹介します！
皆さんの切実で、熱い思いが込められた素晴らしい作品に仕上がっています。力作をありがとうございました。

マルヤス機械労働組合 様



日本電産サンキョー労働組合下諏訪支部 様

